

## 茨城県教育委員さんの訪問がありました。

6月29日（金）の午後、茨城県教育委員会委員の市原健一様の学校訪問がありました。市原様は、前つくば市長で、本校開校時にたいへんお世話になった方です。

授業は、4年次の生物と1年次の国語を見学いただきました。4年次生物（中島達也先生担当）は、毎回一人一台iPadを活用して成果を上げています。1年次国語（佐藤麻美先生担当）は素晴らしい「アクティブ・ラーニング」でした。

市原様は、たいへん教育に熱心で、授業見学後の懇談では、これからの教育について話し合うことが出来ました。その中で、「並木中等教育学校の教育をもっと外に発信した方がいい」というアドバイスをいただきました。これからも、「並木ドリーム」をはじめ、いろいろなメディア（新聞・雑誌・TV）や学校公開をとおして、本校の取組を積極的に発信し、「日本の教育の未来」に貢献したいと思いました。

本校は、「アクティブ・ラーニング」「探究活動」「ICT活用」「英語の4技能習得」など、先進的な取組を実施しているため、たいへん多くの学校訪問を受けています。昨年度は、国内・国外から約30の訪問がありました。今年度もすでに多くの訪問を受けています。実際の授業を見ていただくことも多いのですが、生徒たちは常にアクティブに授業を受けているので、感心しています。

下の写真にご注目ください。前号（359号）で紹介した「SDGs」のロゴマークが早速黒板に貼られています。こうして、新しいアイデアをすぐに授業に取り入れる柔軟性が、本校の先生方の素晴らしいところです。

私は、この並木中等教育学校の強みは、生徒たちの学びに対する積極性、先生方の教育に対する情熱、そして本校にかかわる皆さま方の協力体制だと考えています。

これからも、並木中等教育学校の取組にご注目いただければ、幸いです(^\_^)。



◆1年次生のパネル作成がAAL(アート・アクティブ・ラーニング)ですね(\*^\_^\*)!!!